



世の中 ちょっと 良くする部

SIP's Team for an Inclusive Society

「世の中」って、
だれがつくるんだろう？



もちろん、それはわたしたち自身。

テレビやネットの中のわたしたち。

学校のわたしたち。働くわたしたち。子どもを育てるわたしたち。

いろんな顔して、いろんな場所で誰かを支えたり、支えにしたりして

なんとなくつくってきたわたしたちの世の中。

でこぼこして、いびつで、カッコ悪いのかもしれない。

だって、人にどうしてあげたらいいかなんて分からないし、

自分のことも手に余るくらいだし。

それでも、少しずつ、いろんな世の中を知りながら、

友人や、偶然の出会いに助けられ、どうにかやりくりしてきた。

本当にこれで良かったのかと、思うこともある。

社会の変化についていけるのかと、不安にもなる。

いざというとき、世の中に助けてくれる人はいるかな？

いざというとき、わたしは自分で前を向けるかな？

科学はいのちを再生するかもしれず、技術は知性を備えるかもしれない。

そんな時代にふさわしく、世の中だって

ちょっと良くする方法があっていいんじゃないか。

そこでわたしたちが出会ったのが、

誰かとゆるやかにつながりあいながら、科学や技術の力も借りて

世の中とわたしたちの在り方をちょっと良くしようという考え方。

女性のためのサイエンス

AIで、できるかな部

子もママパパも育て部

自分らしくはたらく部

あえてヤセない部

孤立させないサイエンス

ずっといきいき生きがい部

お金のみまもり部

生きやすさのサイエンス

あたらしくつながる部

いろんな生き方つなげる部

包摂的コミュニティプラットフォームの構築

ひとりで生きようとしなくていい。

うまく生きようとしなくていい。

でも、主人公はわたし。

大人も、子どもも、古いも、若きも、

父も、母も、男も、女も、どちらも選ばない人も。

頼れる人、頼れる場所を増やして

むりをせず、ひとりにさせず、生きられる世の中を。

他人とも、自分とも、じょうずにおつきあいできる世の中を。

世の中ちょっと良くする部は、

身の回りにあるさまざまなテーマについて、

あたらしいわたしたちの世の中を

芽吹かせ、根づかせ、育てる活動を行っています。

わたしの、あなたの、このほんのちょっとの一步が、

世の中を大きく変えるかもしれない。

みんなのコミュニティを、みんなで育てるサイエンスがある。



世の中
ちょっと
良くする部

SIP's Team for an Inclusive Society

みんなのコミュニティを、 みんなで育てるサイエンスがある。

包摂的コミュニティプラットフォームの構築に向けて

ゆるやかにつながりあいながら、科学や技術の力も借りて、わたしたちの在り方を変えていく。

世の中ちょっと良くする部は、3つの分野、8つの部に分かれて活動しています。

これまでとは違う形でコミュニティの力を取り戻す。

あなたの一歩がそのはじまりです。参加をお待ちしています。

「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議が司令塔機能を發揮し、科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクト SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)の課題のひとつです。

生きやすさのサイエンス

誰もが安心して自分らしく生きられる世の中をめざして、力を失ったコミュニティをあらたにつくり直し、再生する仕組みを社会に根づかせます。「達っていてあたりまえ」といえるよう、ジェンダーに代表される価値観や認識の違いを乗り越える教育プログラムや支援サービスを開発し、世の中に息苦しさを感じている人が自ら社会参加できる機会を提供します。

あたらしくつながる部

- ・デジタルツインを活用したコミュニティ再生法の研究開発
- ・包摂性指標の開発

いろんな生き方つなげる部

- ・多様性を尊重しあう社会を実現するためのデータベース整備と介入策の開発

女性のためのサイエンス

自治体や民間企業と連携して4つの社会技術(社会のあらたな仕組みや制度をつくりだすための技術)を確立し、思春期から更年期まで、女性が生涯を通じて心身共に健康で幸福な生活を送ることができる世の中を実現します。

4つの社会技術

- ①女性の多様な生き方への理解を促しムーブメントにする社会技術
- ②妊娠・子育て中の持続的なDX伴走型支援技術の開発
- ③企業の女性向け健康経営を促進する社会技術
- ④女性のボディイメージに関する教育手法の開発と浸透のための社会技術

AIで、できるかな部

- ・個人の特性による類型化AIの開発
- ・AIを活用した行動変容アプリの開発

子もママパパも育て部

自分らしくはたらく部

- ・妊産婦のWell-beingを向上する伴走型サービスの開発
- ・女性特有の健康課題支援サービスの創出
- ・自律性と寛容性向上のPR技術の開発

あえてやせない部

- ・外見至上主義を変える
ボディイメージムーブメントと教育の実現

孤立させないサイエンス

高齢者・障がい者が家族や地域の方々とコミュニケーションを保ち、いつもはつらつと健康に過ごせる世の中へ。健康への意欲、外に出ようとする意欲を高める。社会参加の機会を確保し、ひきこもらせない。福祉と金融を連携させ、資産を守る。生きづらさや不安を感じたら周りに助けてといえる地域社会を実現し、持続させる仕組みをつくります。

ずっといきいき生きがい部

- ・家族が離れていてもつながるフレイル予防サービスの開発
- ・外出促進を支援するモビリティの開発

お金のみまもり部

- ・高齢になっても経済活動を続けることができる
金融と福祉の連携(金融包摂)の実現